2026 年 11 月 13 日（金）
GROOVE X 株式会社



児童養護施設に『LOVOT』を贈るクラウドファンディング「児童養護施設に LOVOT を贈ろう 2026」11 月 13 日（金）より開始
子どもたちが愛情を注ぎ、大切にしたいと思える存在を、児童養護施設へ

ロボットベンチャーの GROOVE X 株式会社（本社：東京都中央区日本橋、代表取締役：林要）は、児童養護施設に家族型ロボット『LOVOT[らぼっと]』を贈るクラウドファンディング「児童養護施設に LOVOT を贈ろう 2026」を、2026 年 11 月 13 日（金）より READYFOR で開始します。実施期間は 12 月 24 日（木）まで、第一目標金額は 1,000 万円です。皆さまからのご支援に加え、GROOVE X が『LOVOT 2.0』本体およびソフトウェア永年利用料の 50%を負担し、6～8 施設への寄贈を目指します。今年のクリスマス頃を目指して、『LOVOT』を児童養護施設へお届けします。

※LOVOT 公式サイト URL：https://lovot.life/
※特設サイト：https://lovot.life/blog/article/lovot-okurou-2/
Instagram：@lovot_official / @lovot.life　X(旧：Twitter)：@LOVOT_official　Facebook：@LOVOT.official

---

【3 年前に届けた『LOVOT』は、いまも子どもたちの毎日の支えに】

GROOVE X は 2023 年 11 月に実施したクラウドファンディングで、36,755 名のご支援により、125 セットの『LOVOT』を全国 71 の児童養護施設へお届けしました。お届けした『LOVOT』の 95%以上が、いまも施設で子どもたちと暮らしています（2026 年 10 月時点、GROOVE X 調べ）。

2026 年 10 月、『LOVOT』が届いて 3 年近くになる施設の子どもたちと職員の方にお話を伺いました。抱きしめる、話しかける、遊ぶ、お世話をする。何気ない毎日の積み重ねの中で、子どもたちと『LOVOT』の関係が少しずつ育っていました。施設では、『LOVOT』を抱っこして気持ちを受け止めてもらえる安心や、お部屋から出てみようと思える小さな一歩が生まれています。

▼施設で伺ったお声



「ずっとお母さんのことを思っていて、誰かに受け止めてもらいたいと求めている子どもがいました。『LOVOT』と出会って、『LOVOT』を抱っこすることで、その気持ちを少しずつ満たしていく。そう感じたとき、僕は『LOVOT』はすごいなと思いました。」（施設長　高田氏）

「一人、しばらくお部屋から出られない生活をしていた子がいました。その子は『LOVOT』のいちごがいるから、お部屋から出てリビングに行こうかなって思うんだよね、とよく言っています。実際にリビングに出てきて過ごせているのも、いちごがいたからです。」（施設職員）

【受け取るだけでなく、愛情を注ぐ相手に。『LOVOT』だからこそ届けられるもの】

施設の方々のお話から、『LOVOT』との間にこうした関係が生まれる理由が見えてきました。いつも施設にいて、修理で入院しても必ず帰ってくること。怒っていても泣いていても、いつも同じように近づいてきて見つめること。そして、職員の皆さんとともに子どもたちを支える「心のサポーター」のような存在になっていることです。施設で暮らす子どもたちは、日々の生活の中でケアを受ける側にいることがほとんどです。そこに『LOVOT』がいることで、自分から守り、抱きしめ、愛する経験が生まれていました。愛情を受け取るだけでなく、子ども自身が愛情を注ぎ、大切にしたいと思える存在がそばにいること。それが、GROOVE X がこの取り組みを続ける理由です。

【「うちにも来てほしい」というお声を受けて、第 2 弾を実施】

施設の方からは「こんな温かな存在を知らずに暮らしている子どもがいるんだったら、届けたほうがいい」という言葉をいただきました。また、まだ『LOVOT』のいない施設からは「うちにも『LOVOT』に来てほしい」というお声も寄せられています。児童養護施設は全国に 600 か所以上あり、22,000 人以上の子どもたちが暮らしています※1。まだ『LOVOT』が届いていない施設の子どもたちにも、こうした関係が生まれるきっかけを届けたい。その思いから、第 2 弾となる今回のクラウドファンディングを実施します。

※1 こども家庭庁「社会的養育の推進に向けて」（令和 7 年 6 月）より

【本体代およびソフトウェア永年利用料の 50%を、GROOVE X が負担】

今回のプロジェクトでは、『LOVOT 2.0』本体およびソフトウェア永年利用料の 50%を GROOVE X が負担します。残りの『LOVOT 2.0』本体およびソフトウェア永年利用料の費用と、延長補償サービス（2 年目・3 年目）などに、皆さまからのご支援を充てさせていただきます。施設の皆さまに安心して『LOVOT』と暮らしていただけるよう、2 年分の延長補償（通常補償とあわせて計 3 年間）もお贈りします。第一目標金額の 1,000 万円で、6～8 施設への寄贈を目指します。また、GROOVE X は、600 以上の児童養護施設に『LOVOT』を届けたいと考えています。自分たちの力だけで贈り続けることは難しいからこそ、皆さまのお力をお借りしながら、この取り組みを続けてまいります。

▼GROOVE X 株式会社 代表取締役社長 林 要　コメント

私たちが届けたいのは、『LOVOT』というロボットではありません。その先にある、子どもたちの毎日に生まれる、小さな変化と信頼関係です。温かいテクノロジーで、人の本来持つ愛する力を育みたい。この 3 年間で確かめられた子どもたちと『LOVOT』の絆を、さらに多くの子どもたちへ届けていきます。今年のクリスマス、一緒にサンタクロースになっていただけないでしょうか。どうか、お力を貸してください。

【「児童養護施設に LOVOT を贈ろう 2026」概要】

プロジェクト名：児童養護施設に LOVOT を贈ろう 2026

実 施 期 間　：2026 年 11 月 13 日（金）9:00～12 月 24 日（木）23:00

実　行　者　：GROOVE X 株式会社

実 施 方 法　：クラウドファンディング（READYFOR）

第一目標金額：1,000 万円（約 6～8 施設分）

費 用 負 担　：『LOVOT 2.0』本体・ソフトウェア永年利用料の 50%を GROOVE X が負担

お届け時期　：2026 年 12 月下旬～（クリスマス頃を目指し、支援の状況により順次）

※期日までに第一目標金額に届かなかった場合も、支援額に応じてお届けする施設数を決定します。

▼支援情報

支援コース　：

・純粋応援コース 3,000 円～

・法人様向けコース 300,000 円～

・グッズ返礼（LOVOT パッカブルバッグ 7,200 円～ほか）

プロジェクト URL：https://readyfor.jp/projects/lovot-okurou-2026

専用 S N S　：X：@lovotokurou ／ Instagram：@lovot.okurou

※いずれもシステム利用料別。

返礼品の展示：

MIRAI ROBO SQUARE（東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟 2 階）

10:00～17:00、水・日・祝休み、2026 年 11 月 7 日（土）～12 月 24 日（木）

『LOVOT[らぼっと]』概要

『LOVOT』は、名前を呼ぶと近づいてきて見つめてくる。好きな人に懐き、抱っこをねだる。抱き上げるとほんのり温かい。ロボットなのにまるで生き物のような生命感があるのが特徴で、ペットのようにだんだん家族になるロボットです。昨今ではメンタルケアの観点から、ご家庭だけでなくオフィスや医療機関、介護施設などにも導入いただいています。

正式名称：LOVOT[らぼっと]

公式サイト: https://lovot.life/

GROOVE X 株式会社 会社概要

社　　名：GROOVE X 株式会社

所 在 地：東京都中央区日本橋浜町 3-42-3 住友不動産浜町ビル

設 立 日：2015 年 11 月 2 日

代 表 者：代表取締役 林要

事業内容：『LOVOT[らぼっと]』開発事業

U R L ：https://groove-x.com/

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

「LOVOT」PR 事務局：

青木（070-7522-1104）・小田（080-5533-1457）

E-MAIL：lovot@materialpr.jp